

様式 3 - 1

法人名 \_\_\_\_\_  
所在地 \_\_\_\_\_

※医療法人整理番号 

--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表  
(令和 年 月 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>		<b>I 流動負債</b>	
現金及び預金		支払手形	
事業未収金		買掛金	
有価証券		短期借入金	
たな卸資産		未払金	
前渡金		未払費用	
前払費用		未払法人税等	
その他の流動資産		未払消費税等	
<b>II 固定資産</b>		前受金	
1 有形固定資産		預り金	
建物		前受収益	
構築物		〇〇引当金	
医療用器械備品		その他の流動負債	
その他の器械備品		<b>II 固定負債</b>	
車両及び船舶		医療機関債	
土地		長期借入金	
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無形固定資産		その他の固定負債	
借地権		負債合計	
ソフトウェア			
その他の無形固定資産		科 目	金 額
3 その他の資産		<b>I 基金</b>	
有価証券		<b>II 積立金</b>	
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		〇〇積立金	
その他長期貸付金		繰越利益積立金	
役職員等長期貸付金		<b>III 評価・換算差額等</b>	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産		純資産合計	
資産合計		負債・純資産合計	

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。